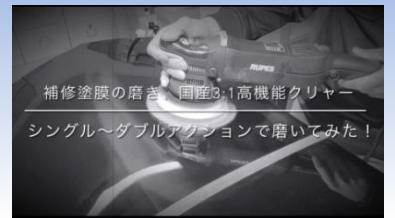


# How to polish YUTAKA FILMS「営業マンが磨いてみた」

## シングル～ダブルアクションポリッシャー使用 with EZ system



対象塗膜＝国産・外資系 3:1高機能性クリヤー

### ① ペーパー目消し工程



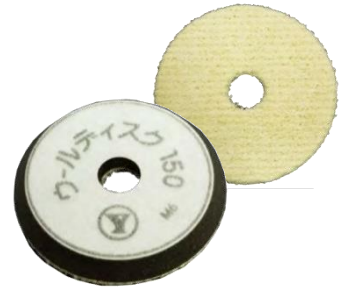
EZコンパウンド細目



RYOBI PE202



テンションパッド123



ウールディスク150 M6

#2000～3000のペーパー目を磨く工程です。シングルポリッシャーとテンションパッドにウールパフとEZコンパウンド細目の組み合わせで確実に目を置き換えます。50cm四方の面積に対しコンパウンドの量は大豆3～4個分が目安になります。EZコンパウンドは水溶性なので目の置き換えが出来ているか目視でしっかり確認出来ます。

### ② バフ目消し～仕上げ工程



EZコンパウンド超微粒子



RUPES Bigfoot LHR15 Mark II・III



マイクロファイバードискM150 MFG

ペーパー目消し工程で入ったバフ目を消す工程です。ここでダブルアクションポリッシャーに変更する事でオーロラマークのリスクを減らす事が可能になります。マイクロファイバードискMFGにEZコンパウンド超微粒子を大豆程の大きさで4カ所付けて磨きます。淡彩色でしたら殆どこの工程で仕上がりに向かいます。

※塗膜の状態によっては研磨力が更に必要な場合がありますので、その場合はEZコンパウンド極細目を組み合わせて下さい。

### ③ 最終仕上げ工程（必要に応じて）



EZコンパウンド超微粒子



RUPES Bigfoot LHR15 Mark II・III



BREEZEバフ ホワイト

濃色の場合、または艶感を上げて仕上げたい場合の工程です。BREEZEバフホワイトにEZコンパウンド超微粒子を小豆程の大きさで3～4カ所付けて磨きます。

シングルポリッシャーでペーパー目消し、ダブルアクションポリッシャー（オービット15mm）で中磨き～仕上げを行う作業工程になります。全体の磨き作業時間が早く、さらに濃色系の塗色にありがちなオーロラマークのリスクを大幅に減らす事が出来る磨き方になります。

②のバフ目消し工程で研磨力が更に必要な場合はマイクロファイバードискMFGとEZコンパウンド極細目との組み合わせをお試し下さい。その場合の仕上げ工程は上記と同じ組み合わせで問題ありません。

ゆたか磨材チャンネル  
YUTAKA FILMS  
YouTube

